

# 事故被害者等へのアウトリーチ・自動車ユーザー の理解促進に向けた取り組みについて

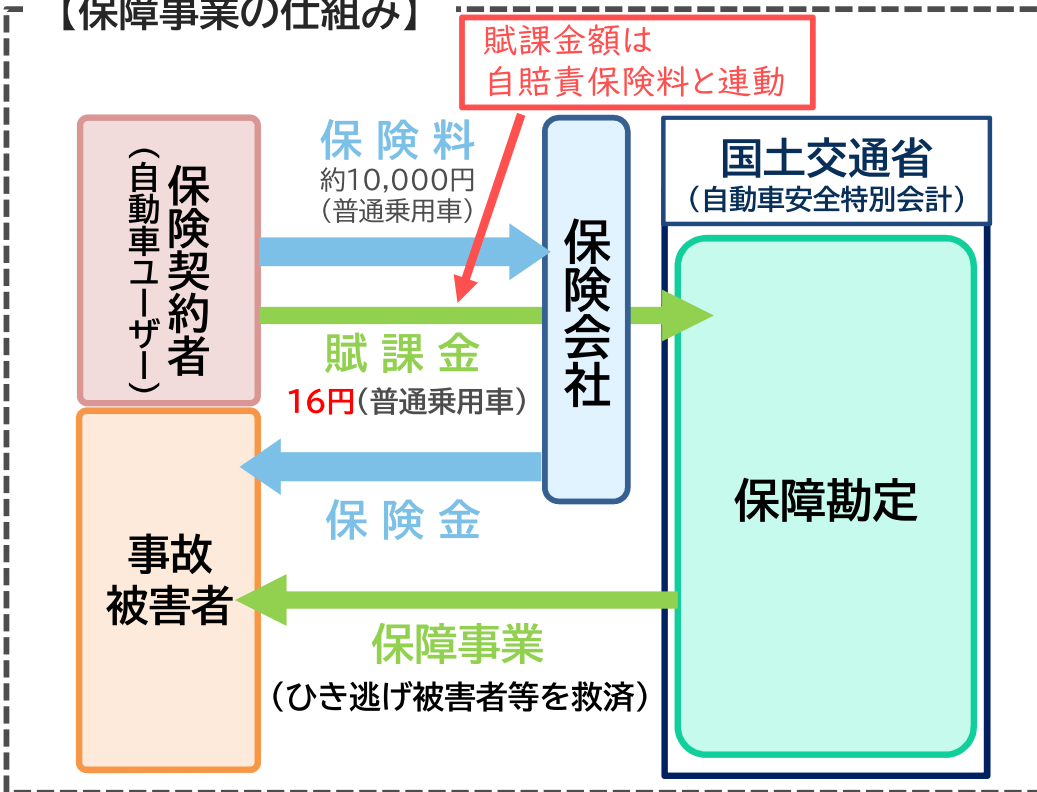
---

令和4年11月25日  
自動車局

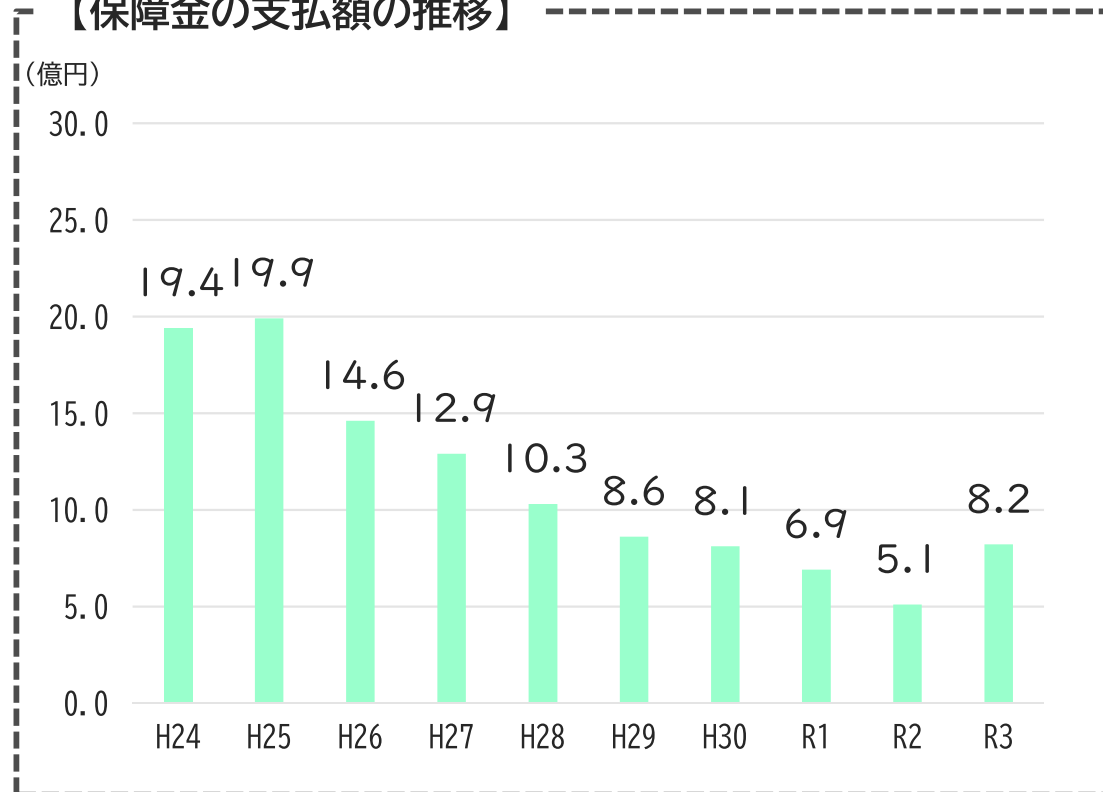
# 保障事業に充てる賦課金額の見直しによる自動車ユーザーの負担軽減

- 昨今の交通事故件数全体の減少に伴い、保障事業に要する経費(歳出)は中長期的に見て減少傾向。
- このため、保障事業に充てる賦課金額を見直し、自動車ユーザーの負担軽減を図る。

## 【保障事業の仕組み】



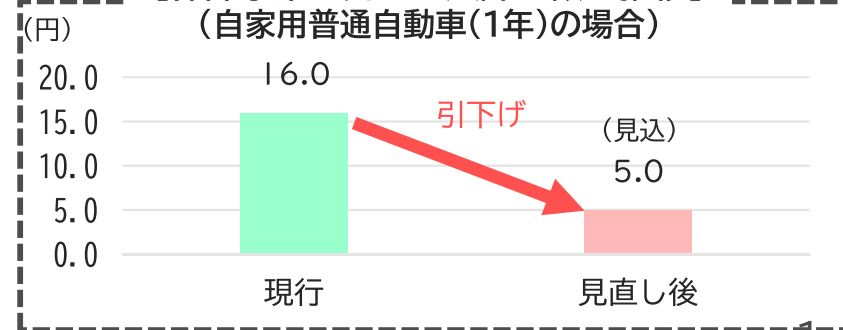
## 【保障金の支払額の推移】



## 今回見直しのポイント

- 保障事業に充てる賦課金は自賠償保険料の一定割合であるため、これまで自賠償保険料の改定に連動して引下げを実施。
- 今回は近年の支払い実績を踏まえ、すべての車種において **3分の1程度に見直し**。

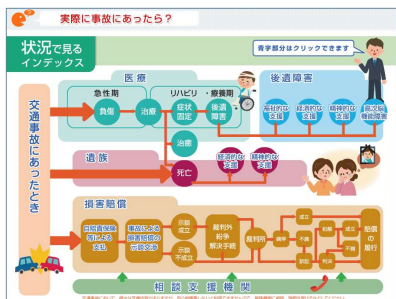
## 【保障事業に充てる賦課金額の推移】



# 被害者等へのアウトリーチ・自動車ユーザーの理解促進に向けた取組み

- 自賠法改正に係る国会での法案審議・附帯決議を踏まえ、被害者等へのアウトリーチや今般の制度改正に係る自動車ユーザーの理解促進に向け、以下の取組みを実施。

## 【新たなポータルサイトの開設】



制度改正を踏まえ、被害者支援や事故防止対策の取組み、賦課金制度等の財源を簡潔にわかりやすい紹介するHPを新設（令和4年12月以降）

### ポータルサイトへの掲載予定項目

被害者支援対策

賦課金制度

事故防止対策

勘定の財政事情

## 【被害者等へのアウトリーチ】



### 被害者ノートの作成・配布

被害者・遺族団体に協力を得て、作成した交通事故に特化した被害者ノートの配布を順次開始（令和4年12月以降）



### NASVA Twitterの開設

これまでYoutubeやFacebookを活用してきたところ、新たにNASVAにおいてTwitterアカウントを開設（令和4年11月～）

## 【自動車ユーザーの理解促進】

### 新車購入時・車検時等における周知

新車購入時・車検時等に被害者支援対策や事故防止対策、今般の制度改正等について紹介するチラシの配布を関係団体のご協力をいただき、順次開始（令和5年1月以降）

### SNSやマスメディアを活用した周知

被害者支援対策や事故防止対策、今般の制度改正の周知を徹底するため、SNSにおける広告やマスメディアとの連携・活用による周知を実施（令和5年1月以降）

### SNS広告の例 (Twitter)

